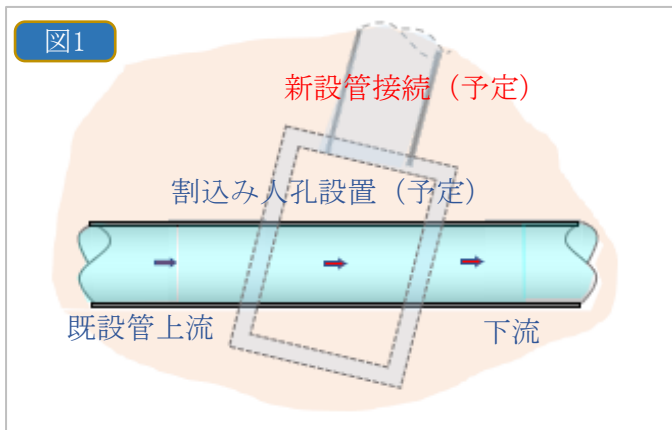


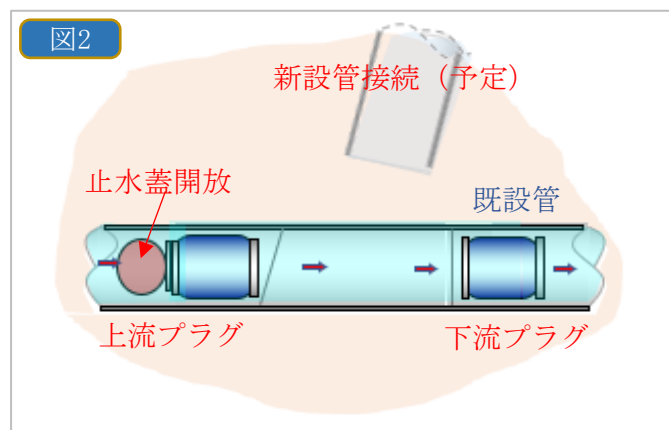
スーパープラグシステム工法（円形プラグの場合の基本手順） 図と写真で説明

割込み人孔設置・新設人孔へ新設管接続・流路変更

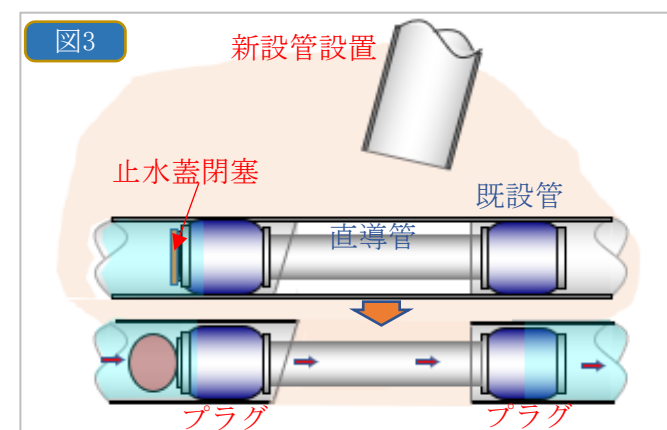
工事は既設管内の流れを阻害することなく行います



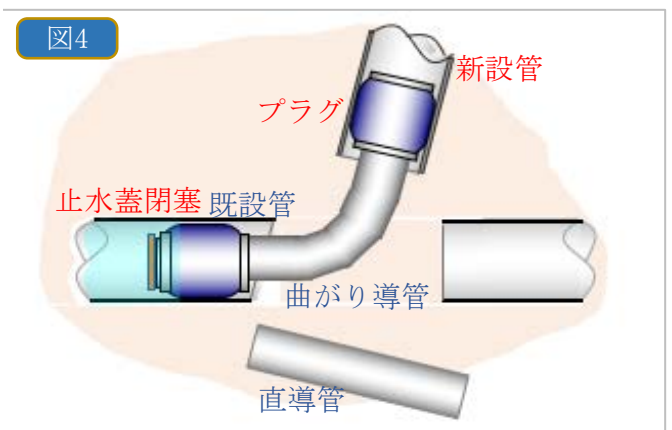
- (1) 図1に示すように、既設管へ割込み人孔を設置します
- (2) 設置した新設人孔へ新設管を接続し流路変更を行います
*プラグはキャスター付きを使用します



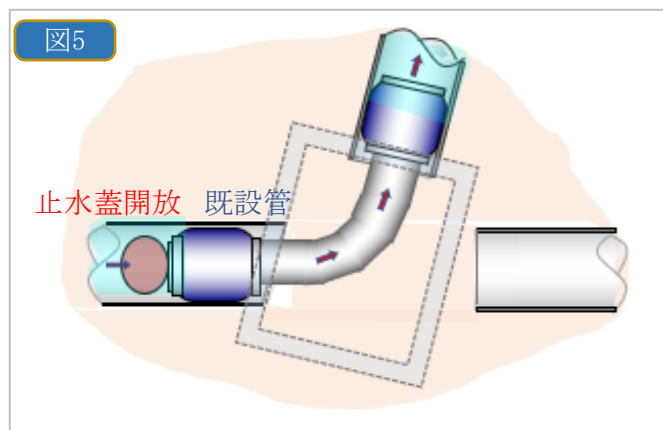
- (3) 既設管の上半を新設人孔寸法に合わせ、解体、撤去します
- (4) 次に、上部開口から図2のように、エアーを減圧した状態でプラグを2台設置します



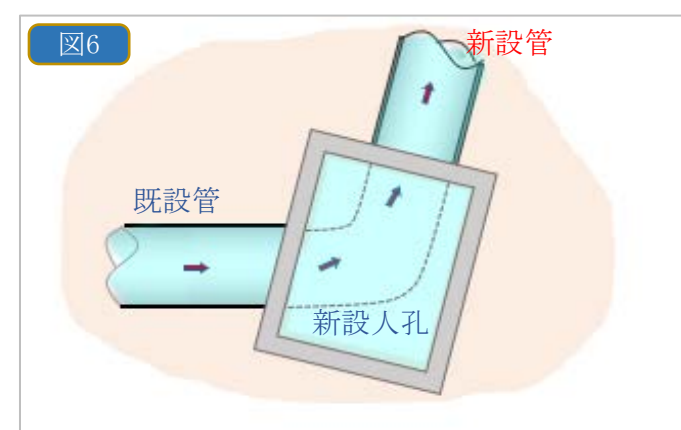
- (5) 上下流側プラグへエアーを圧入し、上流プラグの止水蓋閉塞、上下流プラグへ導管を接続します
- (6) 次に、上流プラグの止水蓋を開放し、通水します（流水は導管内に切り替わります）
- (7) 次に、既設管の下半を図3のように解体します



- (8) 新設管へ図4のように、プラグを設置
- (9) 既設管上流側プラグの止水蓋を閉塞し、図4のように、直導管を取外し、曲がり導管を接続します



- (10) 既設管上流プラグの止水蓋を開放します（流路変更完了）
- (11) 図5の状態の新設人孔を構築します



- (12) 新設人孔、インバート構築、管口補修など完了します
- (13) 最後に、導管撤去、プラグ撤去を行い完了



①露出した既設管

図1



②既設管の上半を新設人孔寸法に合わせ、解体し、撤去します

図2



③上部開口からエアーを減圧した状態で上下流プラグを設置します（止水蓋は解放状態）

図2



④下流側プラグの流出防止を行いプラグ設置完了



⑤上下流プラグへエアーを圧入、上流プラグの止水蓋を閉塞し、水のない状態で導管を接続、接続完了後、止水蓋を開放し通水ます

図2



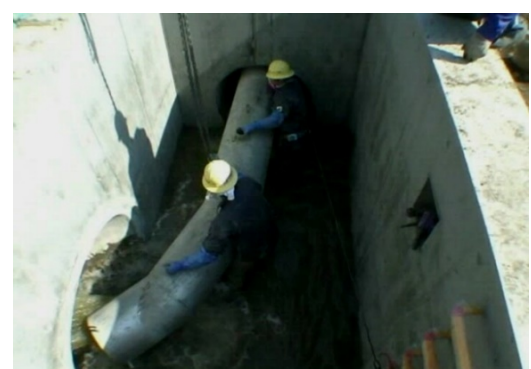
⑥次に、既設管下半を解体（新設管布設も完了）

図3



⑦新設管へ逆流防止プラグを設置、既設管上流プラグの止水蓋を閉塞し止水後、直導管を取外し、曲がり導管を既設管上流プラグと新設管逆流防止プラグへ接続します、接続完了後、止水蓋を開放し通水ます

図4



⑧曲がり導管接続完了後、既設管上流プラグの止水蓋を解放、通水、流路変更完了します、続いて、新設人孔の構築を行います

図5

⑨新設人孔、インバート構築、管口補修など完了後、上流プラグの止水蓋閉塞、導管の取外しを行います

図6



⑩次に、下流側プラグを取外し、上流プラグの止水蓋を流量を確認しながら、徐々に開放し、常水を確認して、上流プラグを取外します
以上の作業で、既設管割込み人孔設置、新設管接続、流路変更が完了します

図6